

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成24年10月4日(2012.10.4)

【公表番号】特表2011-508561(P2011-508561A)  
 【公表日】平成23年3月10日(2011.3.10)  
 【年通号数】公開・登録公報2011-010  
 【出願番号】特願2010-540598(P2010-540598)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 74/08 (2009.01)

H 0 4 W 80/02 (2009.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 Q 7/00 5 7 4

H 0 4 Q 7/00 6 0 1

H 0 4 J 11/00 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年8月2日(2012.8.2)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

移動通信端末と基地局との間における競合解決を実行する方法であって、前記方法は、

前記移動通信端末のMAC (medium access control) 階層によりランダムアクセス過程を開始することであって、前記ランダムアクセス過程は、衝突解決タイマを開始することを含む、ことと、

ULグラントを含んで前記移動通信端末のC-RNTI (cell-radio network temporary identity) によって指示されるPDCCH (physical downlink control channel) 送信を前記基地局から受信することによって、前記衝突解決タイマを中止して前記ランダムアクセス過程が成功的に完了したことを決定することと

を含む、方法。

【請求項2】

前記ULグラントを含まなく、前記C-RNTIによって指示されるPDCCH送信を受信することによって、前記衝突解決タイマを中止しないことをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ULグラントを含まなく、前記C-RNTIによって指示されるPDCCH送信を受信することによって、前記ランダムアクセス過程が成功したと考えないことをさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項4】

ランダムアクセスプリアンプルを前記基地局に送信することと、前記基地局からランダムアクセス応答を受信することと  
 をさらに含む請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記ランダムアクセス過程は、前記移動通信端末から前記基地局にスケジューリングメッセージを送信することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記スケジューリングメッセージを送信するステップは、アップリンク無線リソースを要求するバッファ状態報告 (BSR)を送信することを含む、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記BSRは、前記移動通信端末のバッファ内に送信が待機中のデータがあることを示す、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記BSRは、前記移動通信端末のセル識別子を含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

ディスプレイ部と、

送受信機と

前記ディスプレイ部及び前記送受信機と動作可能に接続されて、衝突解決タイマを含むプロセッサと

を含む移動通信端末であって、

前記プロセッサは、

前記移動通信端末のMAC (medium access control)階層からランダムアクセス過程を開始することであって、前記ランダムアクセス過程は、前記衝突解決タイマを開始することを含む、ことと、

ULグラントを含んで前記移動通信端末のC-RNTI (cell-radio network temporary identity)によって指示されるPDCCH (physical downlink control channel)送信を受信することによって、前記衝突解決タイマを中止して前記ランダムアクセス過程が成功的に完了したことを決定することと

を実行するように構成される、移動通信端末。

【請求項 10】

前記プロセッサは、前記ULグラントを含まなく、前記C-RNTIによって指示されるPDCCH送信を受信することによって、前記衝突解決タイマを中止しないように構成される、請求項 9 に記載の移動通信端末。

【請求項 11】

前記プロセッサは、前記ULグラントを含まなく、前記C-RNTIによって指示されるPDCCH送信を受信することによって、前記ランダムアクセス過程が成功したと考えないように構成される、請求項 9 に記載の移動通信端末。

【請求項 12】

前記プロセッサは、ランダムアクセスプリアンプルを基地局に送信することと、前記基地局からランダムアクセス応答を受信することとを実行するように構成される、請求項 9 に記載の移動通信端末。

【請求項 13】

前記プロセッサは、前記ランダムアクセス過程が開始されるときに、基地局にスケジューリングメッセージを送信するように構成される、請求項 9 に記載の移動通信端末。

【請求項 14】

前記プロセッサは、基地局にスケジューリングメッセージを送信することによって前記ランダムアクセス過程を開始するように構成される、請求項 9 に記載の移動通信端末。

【請求項 15】

バッファをさらに含み、前記プロセッサは、前記スケジューリングメッセージとしてアップリンク無線リソースを要求するバッファ状態報告 (BSR)を送信することによって前記ランダムアクセス過程を開始するように構成される、請求項 14 に記載の移動通信端末。

【請求項 16】

前記 B S R は、前記バッファ内に送信が待機中のデータがあることを示す、請求項 1 5 に記載の移動通信端末。

【請求項 1 7】

前記 B S R は、前記移動通信端末のセル識別子を含む、請求項 1 5 に記載の移動通信端末。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 4】

他の態様において、前記バッファ状態報告は、前記端末のセル識別子を含む。

本発明は、例えば、以下の項目も提供する。

(項目 1)

端末と基地局との間に競合解決を実行する方法において、

端末の M A C ( m e d i u m a c c e s s c o n t r o l ) 階層でランダムアクセス過程を開始し、前記開始段階は、衝突解決タイマを開始することを含み、及び

アップリンクグラントを含んで前記端末の C - R N T I ( c e l l - r a d i o n e t w o r k t e m p o r a r y i d e n t i t y ) によって指示される P D C C H ( p h y s i c a l d o w n l i n k c o n t r o l c h a n n e l ) 送信を前記基地局から受信することによって、前記衝突解決タイマを中止して前記ランダムアクセス過程が成功的に完了したことを決定することを含む方法。

(項目 2)

前記アップリンクグラントを含まなく、前記 C - R N T I によって指示される P D C C H 送信を受信することによって、前記衝突解決タイマを中止しないことをさらに含む項目 1 に記載の方法。

(項目 3)

前記アップリンクグラントを含まなく、前記 C - R N T I によって指示される P D C C H 送信を受信することによって、前記ランダムアクセス過程が成功的に完了したことを決定しないことをさらに含む項目 1 に記載の方法。

(項目 4)

ランダムアクセスプリアンプルを前記基地局に送信して、及び前記基地局からランダムアクセス応答を受信することをさらに含む項目 1 に記載の方法。

(項目 5)

前記端末の M A C 階層でランダムアクセス過程を開始する段階は、前記端末から前記基地局にスケジューリングメッセージを送信することを含む項目 1 に記載の方法。

(項目 6)

前記スケジューリングメッセージを送信する段階は、アップリンク無線リソースを要求するバッファ状態報告を送信することを含む項目 5 に記載の方法。

(項目 7)

前記バッファ状態報告は、前記端末のバッファ内にデータの送信が待機中であることを指示する項目 6 に記載の方法。

(項目 8)

前記バッファ状態報告は、前記端末のセル識別子を含む項目 6 に記載の方法。

(項目 9)

ディスプレイ部；

送受信機；及び

前記ディスプレイ部及び前記送受信機と動作可能に接続されて、衝突解決タイマを含むプロセッサを含み、前記プロセッサは、

端末のMAC (medium access control) 階層でランダムアクセス過程を開始し、前記ランダムアクセス過程は、前記衝突解決タイマを開始することを含み、及び

アップリンクグラントを含んで前記端末のC-RNTI (cell-radio network temporary identity) によって指示されるPDCCH (physical downlink control channel) 送信を前記基地局から受信することによって、前記衝突解決タイマを中止して前記ランダムアクセス過程が成功的に完了したことを決定する端末。

(項目10)

前記プロセッサは、ランダムアクセスプリアンプルを前記基地局に送信して、及び前記基地局からランダムアクセス応答を受信する項目9に記載の端末。

(項目11)

前記プロセッサは、前記ランダムアクセス過程が開始される時、前記基地局にスケジューリングメッセージを送信する項目9に記載の端末。

(項目12)

前記プロセッサは、前記基地局にスケジューリングメッセージを送信することによって前記ランダムアクセス過程を開始する項目9に記載の端末。

(項目13)

バッファをさらに含み、前記プロセッサは、前記スケジューリングメッセージとしてアップリンク無線リソースを要求するバッファ状態報告を送信することによって前記ランダムアクセス過程を開始する項目12に記載の端末。

(項目14)

前記バッファ状態報告は、前記バッファ内にデータの送信が待機中であることを指示する項目13に記載の端末。

(項目15)

前記バッファ状態報告は、前記端末のセル識別子を含む項目13に記載の端末。

#### 【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0055

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0055】

従って、ランダムアクセス過程がいずれかの従来のPDCCH順序によって開始され、C-RNTIに指示されるPDDCH送信(例えば、ダウンリンク割当メッセージ、または、C-RNTIに指示される別の従来のPDCCH送信)が存在する場合に、UEは、競合解決が成功したと考え、衝突解決タイマを中止して、臨時C-RNTIを廃棄して、ランダムアクセス過程が成功的に完了したと判断する。然しながら、このシナリオでは、競合解決が成功したとUEが誤って判断してしまう可能性もある(S260)。

従って、前記のような問題を解決するために、制御信号を状況に応じて定義して、該当する制御信号を受信した場合にのみ競争の成功または失敗を判断して、これに伴い端末が動作する方法を提案する。